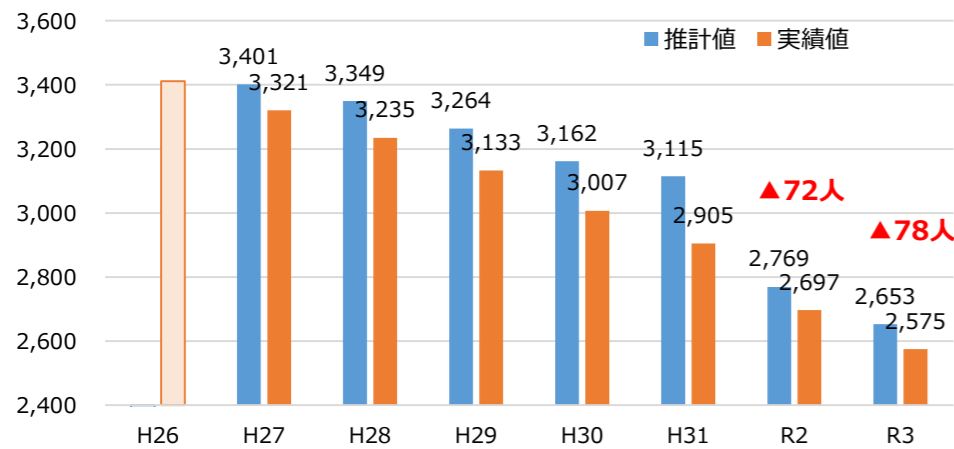


事業実施の経過

■必須事項		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
1 児童人口の予測	就学前児童数の推移					
	出生数の推移と0歳児保育	・聖十字わくわく保育園（4月）	・こっこ保育園（4月）			
	小学校児童数の推移					
4 地域子ども・子育て支援事業	(2)地域子育て支援拠点事業		・ほろむい認定こども園（4月）			
	(3)妊婦健診					
	(4)乳幼児全戸訪問事業					
	(5)養育支援訪問事業ほか					
	(6)子育て短期支援事業					
	(7)ファミリー・サポート・センター事業		・保育サテライト講習会(9-10月/2月),受講(19人/8人),修了(17人/7人),登録(8人/3人)	・保育サテライト講習会（6-7月/11月）,受講(9人/9人),修了(9人/7人),登録(3人/2人)	・病児・病後児の預かりサービスを拡充予定	
	(8)一時預かり事業					
	(9)延長保育業					
	(10)病児保育事業					・実施か所数（病後児対応型）：1か所→0 ・利用想定人数（人/日）の変更：6人→3人
	(11)放課後児童健全育成事業		・おはようキッズ事業 R2.12末 登録404人、延利用1,287人 ・保育士等確保対策事業 幼:2園4人、保:6園6人	・おはようキッズ事業 R3.12末 登録510人、延利用5,762人	・実施か所数の変更：26か所→25か所	
	5 幼児期の学校教育・保育の一体的提供	幼児教育と保育の質の確保				
■任意記載事項（市独自が目的に応じて実施する事業）						
7 子どもの教育と遊び環境の充実	(5)児童療育の充実	・えみふるふあいる配布（9月-）	・専門部会（2月）	・専門部会（2月）		
	(6)あそび環境の充実			・療育関連遊具等の充実		
9 児童虐待の防止						
10 子どもの貧困対策とひとり親家庭の自立支援	(1)相談支援					・専門部会（ヤングケアラー）設置開催予定
	(2)教育支援		・子ども体験活動事業補助金（5件） ・学力向上対策事業(8-10月) 送迎バス利用登録者 36人/156人	・子ども体験活動事業補助金（7件） ・学力向上対策事業(8-11月) 送迎バス利用登録者 16人/72人		

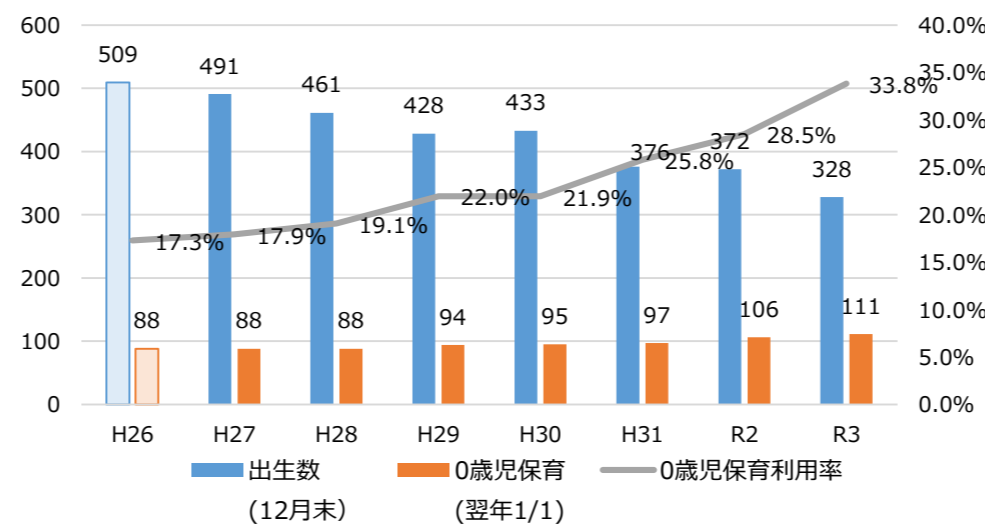
子どもの数の推移

4/1現在 就学前児童数の推移（推計値との比較）



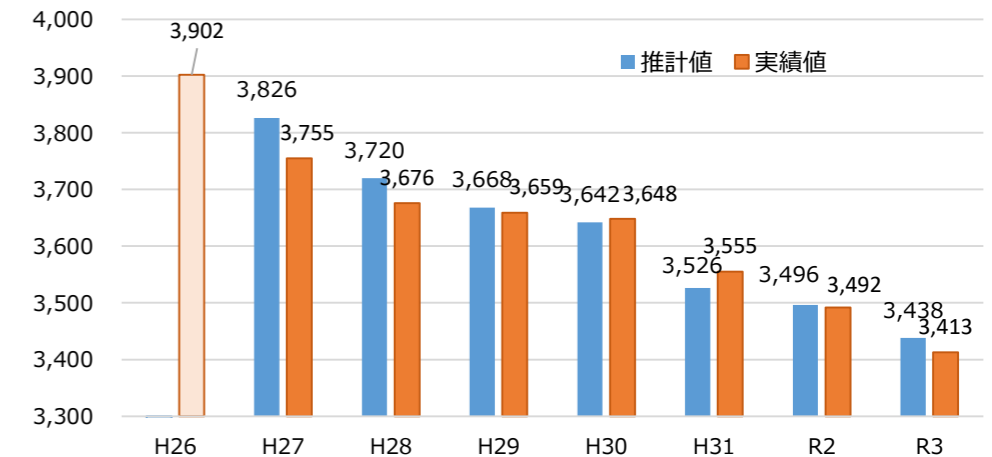
就学前児童数は、第2期プランの策定時に予測した子どもの数が、推計を上回るペースで減少しています。令和3年4月の児童数は、推計値よりも78人、約3%下回っています。

出生数の推移と0歳児保育利用率



出生数は、計画期間である平成27年以降、徐々に減少していましたが、令和3年度は、前年比で50人弱も減少しています。また、0歳児（乳児）の保育所利用率は33.8%と、大きく上昇しています。

4/1現在 小学校児童数の推移（推計値との比較）



小学生の数は、平成27年～29年には推計を下回ったものの、平成30年～31年は推計値をやや上回り、令和2年度もほぼ横ばいでしたが、令和3年度は再び推計値を下回っています。

特定教育・保育

■1号認定 幼稚園及び認定こども園（1号枠）

（単位：人）

	R1	R2	R3		
①利用人数	(839) 737	(803) 689	(771) 648		
②定員	特定教育・保育施設	795	795	765	
	認定こども園	27	42	42	
	計	822	837	807	

※利用人数上段（ ）内は計画策定時（R1はH26年度、R2以降はR1年度）における量の見込み。

※利用人数下段は各年度は4月1日現在値を記載。

■2号認定 3歳以上の保育所及び認定こども園2号枠、へき地保育所

（単位：人）

	R1	R2	R3		
①利用人数	(693) 734	(633) 725	(607) 733		
②定員	認可保育所	522	492	492	
	認定こども園	58	111	111	
	その他 （認可外、企業主導型ほか）	126	42	42	
	計	706	645	645	

※利用人数上段（ ）内は計画策定時（R1はH26年度、R2以降はR1年度）における量の見込み。

※利用人数下段は各年度は4月1日現在値を記載。

■3号認定 3歳未満の保育所及び認定こども園3号枠、地域型保育、へき地保育所等

（単位：人）

	R1	R2	R3		
①利用人数	(493) 516	(524) 542	(500) 524		
②定員	認可保育所	438	378	378	
	認定こども園	47	84	84	
	特定地域型保育事業	57	76	76	
	その他 （認可外、企業主導型ほか）	54	45	45	
	計	596	583	583	

※利用人数上段（ ）内は計画策定時（R1はH26年度、R2以降はR1年度）における量の見込み。

※利用人数下段は各年度は4月1日現在値を記載。

地域子ども・子育て支援事業

（2）地域子育て支援拠点事業

事業概要	乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う事業。	
進捗状況	R2.4 新規開設	ほろむい認定こども園の開設にあわせ、こども園内に地域子育て支援センターを開設。

【人】

	R1	R2	R3		
量の見込み（人）	—	(20,558) 14,354	(19,653) 11,033		

※（ ）内は計画策定時（R1年度）における量の見込みを示す。

※R3は12月31日現在値を記載。

（3）妊婦健診

事業概要	妊娠の届出があった妊婦に対し、健康診査等を妊娠前期、後期に専門の医療機関に委託し、妊婦の健康保持・増進を図る事業。
進捗状況	当初の計画通り事業を推進している。

【人、件】

	R1	R2	R3		
受診票交付件数	(562) 597	(433) 319	(413) 234		
健診回数	(7,740) 6,650	(4,646) 3,900	(4,432) 2,816		

※（ ）内は計画策定時（R1はH26年度、R2はR1年度）における量の見込みを示す。

※R3は12月31日現在値を記載。

（4）乳幼児全戸訪問事業

事業概要	保健師又は助産師が、生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、乳児の発育・母親の健康状態を把握し、指導や助言、情報提供を行うことで、育児不安を解消するとともに孤立化を防ぐことを目的とした事業。
進捗状況	当初の計画通り事業を推進している。

【人、件】

	R1	R2	R3		
訪問件数	(284) 245	(245) 212	(230) 166		

※（ ）内は計画策定時（R1はH26年度、R2はR1年度）における量の見込みを示す。

※R3は12月31日現在値を記載。

（5）養育支援訪問事業、子どもを守る地域ネットワーク事業

事業概要	養育支援が特に必要な家庭に対して、その居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保するほか、また、要保護児童対策地域協議会（子どもを守る地域ネットワーク）の機能強化を図るため、調整機関職員やネットワーク構成員（関係機関）の専門性強化とネットワーク機関間の連携強化を図る事業。	
	養育支援訪問	乳幼児健診時などを通じて、養育支援が必要と判断された場合、保健師等が定期的に訪問する。
	産前産後ヘルパー	妊娠届時から子どもが1歳になるまでの間、希望に応じてヘルパーを派遣し、身体的精神的負担を軽減する。
進捗状況	H28. 4 特別育児支援ヘルパー	要対協において、在宅における支援が必要であると認められた家庭に対し、見守り及び家事・育児援助のためヘルパーを派遣する。

【人】

	R1	R2	R3		
訪問延人数	養育支訪	(250) 195	(818) 157	(803) 75	
	産前産後へ	(570) 583	(-) 295	(-) 216	
	特育支へ	(-) 25	(-) 47	(-) 34	

※（ ）内は計画策定時（R1はH26年度、R2はR1年度）における量の見込みを示す。

※R3は12月31日現在値を記載。

地域子ども・子育て支援事業 つづき

(6) 子育て短期支援事業（ショートステイ）

事業概要	保護者が疾病等の理由により、家庭での養育が一時的に困難となった児童を児童養護施設等において、養育する事業。短期間の宿泊で子どもを預かるショートステイと平日の夜間などに一時的に子どもを預かるトワイライトステイがある。	
進捗状況	H27.4 ショートステイ開始	児童養護施設「光が丘学園」に委託し、事業実施。令和2年度からは利用者増に伴う受け皿確保のため、里親4家庭へ委託。
	H29.4 トワイライトステイ開始	〃

【人日】

		R1	R2	R3		
利用日・延人数	ショートステイ	(37) 7	(311) 92	(298) 104		
	上記の内トワイライトステイ	0	1	0		

※()内は計画策定時（R1はH26年度、R2はR1年度）における量の見込みを示す。
※R3は12月31日現在値を記載。

(7) ファミリー・サポート・センター事業

事業概要	地域において、育児の預かり等の援助を希望する人と、援助を行う人との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業。	
進捗状況	R2.9 保育サービス講習会① R3.1 保育サービス講習会②	「ファミリーサポートはおはお」に業務を委託。提供会員の確保のため、保育サービス講習会を2回開催。

【人日】

		R1	R2	R3		
援助活動件数		(45) 427	(485) 409	(476) 379		
実施箇所数		1	1	1		

※()内は計画策定時（R1はH26年度、R2はR1年度）における量の見込みを示す。
※R3は12月31日現在値を記載。

(8) 一時預かり事業

事業概要	家庭等において保護者が病気等で、一時的に育児を受けることが困難となった乳幼児について、主として昼間において、保育所等で一時的に預かり、必要な保育を行う事業	
事業概要	認定こども園 幼稚園	幼稚園終了後、引き続き保育を希望する保護者のニーズに応えるため、在園児を幼稚園において預かり、保育を実施する事業
	保育所	市内在住の保護者が病気や出産、就職活動などで、一時的に子どもの保育ができない時に保育所で預かる事業
進捗状況	認定こども園 幼稚園	市内全ての幼稚園において、幼稚園終了後、在園児の預かり保育を実施している。
	保育所	ふれあい子どもセンター、日の出保育園の2か所で午前8時から午後6時までの8時間を限度に実施している。

【人・箇所】

		R1	R2	R3		
認定こども園 幼稚園	利用人数	(41,567) 31,865	(41,401) 37,130	(39,676) 33,755		
	実施箇所	5	8	8		
保育所	利用人数	81	62	45		
	実施箇所	2	2	2		

※()内は計画策定時（R1はH26年度、R2以降はR1年度）における量の見込みを示す。
※R3は1月31日現在値を記載。

(9) 延長保育事業

事業概要	保育認定を受けた子どもについて、保育標準時間（11時間）または保育短時間（8時間）の利用時間の前後の時間において、保育を実施する事業
進捗状況	引き続き認定区分に対応する保育時間を超えて、保育が必要な世帯の延長保育を行う。

【人・箇所】

		R1	R2	R3		
利用人数		(631) 488	(323) 472	(310) 148		
	実施箇所	13	13	13		

※()内は計画策定時（R1はH26年度、R2以降はR1年度）における量の見込みを示す。
※R3は1月31日現在値を記載。

(10) 病児保育事業（病児・病後児保育事業）

事業概要	子どもが病気のとときや病気の回復期にあるため、保育所等での集団保育ができない時などに、専用の施設で一時的に保育を行う事業
進捗状況	病児保育1か所、病後児保育1か所、定員各3名で実施している。

【人・箇所】

		R1	R2	R3		
利用延人数		(1,724) 133	(741) 50	(710) 133		
	実施箇所	2	2	2		

※()内は計画策定時（R1はH26年度、R2以降はR1年度）における量の見込みを示す。
※R3は1月31日現在値を記載。

(11) 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）

事業概要	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、放課後に児童館等を利用して、主体的なあそびや生活の場を提供し、その健全な育成を図る事業。	
進捗状況	H30.4 対象学年拡大	対象児童を小学3年生までから小学6年生までとし、小学校等にクラブ室を新たに整備し、全22か所（26の支援の単位）で受け入れしている。
	R2.4 おはようキッズ事業	シルバー人材センターに登録する高齢者の協力を得て、通常8時半からの預かり時間を1時間早め、7時半から児童の見守りを実施し保護者の就労を支援。

【人・箇所】

		R1	R2	R3		
1日当たり利用児童数	低学年	(463) 784	(738) 741	(711) 689		
	高学年	(222) 249	(462) 252	(463) 270		
	実施箇所数	22	26	26		

※低学年：1～3年 高学年：4～6年
※()内は計画策定時（R1はH26年度、R2はR1年度）における量の見込みを示す。
※R3はR4年1月31日現在値を記載。